

Serendipity (セレンディピティ)

1年学年だより

2017. 2. 28
石川県立小松明峰高等学校
第1学年発行 No. 22

学生時代

「お願いします。一回生とは何事にもがむしゃらに大きな声をだし、行動は常にダッシュで行い、上の方の練習の妨げにならぬよう努めることです。ありがとうございました。」
これは私が大学に行ったときに最初に教えられたことです。

私は大学でもハンドボールを続けたいと思い、大阪体育大学へ進学しました。大体大は過去に全国大会で優勝の経験もあり、常に目標は全国制覇でした。当然のように毎日ハードな練習で、休みの日もほとんどなく気の抜けない毎日が続いていました。

その中でも一番厳しかったのが、体育会系特有の「決まり」というものでした。完璧なまでの縦社会で、「奴隷（一回生）」「平民（二回生）」「王様（三回生）」「神様（四回生）」というような地位と権力があり、先に述べたような「一回生とは・・・」を最初に覚えさせられました。

そして、ハードな練習と言いましたが、一回生の間はボールに触れる機会がボール拾いとボール出しぐらいで、ハンドボールをしたくて大学へ来たはずなのに、ハンドボールができない状況でした。一回生はまさに「耐え忍ぶ」の学年でした。おかげでものすごく我慢強くなりました。

しかし、今思い返すと上級生が背負う責任に比べれば、こんな決まりも軽いものだったと感じます。学年が上がるにつれてチームを支えなければならない。勝たなければならない。と、いろいろなプレッシャーを背負うことになっていきました。特に私が四回生の時は、レギュラーメンバーに四回生は少なく後輩達の力を借りなければならない状況だったので、より四回生として何をしなければならないかをすごく考えられることになりました。

四回生時の最終的な結果は関西春リーグ、秋リーグ優勝、西日本大会優勝、全国大会ベスト8と目標達成には及びませんでしたが、完全燃焼して終わったと実感しています。

この4年間ハンドボールを通して色々なことを学ぶことができました。厳しい練習に耐え体力と精神力を鍛える、馬鹿げたムチャクチャなことが当たり前の世界、それら一つ一つが経験であり、その経験があったからこそ今の自分があり、その経験があったからこそたくさんの学びがありました。ただひたすらにハンドボールに打ち込んでいただけなのに、後にはたくさんの財産が残っていました。私にとってこの大学生活は、今までの人生の中で最も衝撃的であり、人生の勉強であり、感謝の4年間でした。

このように、何事も経験と言いますが、経験から学び取るためにも、やり抜かなければ何もないと思いました。やり抜くことで気付けること、学べることができると感じます。

みなさんも今は何かに取り組んでいる最中だと思います。途中迷い、悩み、苦しむこともあると思いますが、諦めずやり抜いてください。必ず何かの学びがあり、新しい自分に気付けるはずです。

最後まで、最後まで、がむしゃらに、諦めるな！！ (高田)

◎3月の予定

【卒業式】

3月2日(木)に卒業式が行われます。
3月1日(水)午後より卒業式準備と予行が行われます。
部活動や明峰祭などで後輩を引っ張ってくれた3年生の晴れの門出です。

【スタディーサポート】

3月11日(土)午前に学習状況リサーチと学力リサーチが行われます。
・一人ひとりの学習成果等を客観的に把握するものです。
・国語・数学・英語の学力の状態はもちろん、学習時間や生活状況、進路意識、学習の意識と習慣などを調査し、総合的に現状を分析します。その結果から目標達成のためにどうすればよいかをきめ細かくアドバイスしてくれるものです。
・次年度の学校生活を送る上で大いに参考になるものです。

【球技大会】

3月23日(木)球技大会が行われます。
競技種目はバスケットボールと卓球です。
今年度最後のクラス対抗行事になります。クラス一丸となって頑張ってください。

◎大学紹介

<h2>金沢大学</h2> 	
住所	〒920-1192 石川県金沢市角間町
連絡先部署名	学生部入試課学生募集係
連絡先 TEL・FAX	076-264-5162・5189・5182
URL	http://www.kanazawa-u.ac.jp/
<h3>沿革</h3> <p>1949(昭和24)年に、第四高等学校、金沢高等師範学校、金沢医科大学、金沢工業専門学校などを母体として誕生。2008(平成20)年、3学域・16学類に再編。</p>	
<h3>大学 GUIDE</h3> <p>保健学類(専攻別入試)以外は、原則として学類ごとの入学となり、これまでの学部・学科よりも幅広く大きな枠組みで学びがスタートします。 人間社会学域や理工学域では、主に2年目に志望や適性に合わせて専門領域(コース)を決めます。 医薬保健学域の薬学類と創薬科学類では3年後期に学類を選択します。この「経過選択制」によって、基礎基本を学びながらじっくりと自分のテーマを選べます。 医学類と保健学類では、資格取得の関係から経過選択制は採り入れていません。 人間社会学域は、人間とその社会が直面する21世紀の激変に立ち向かうため、「人間」と「社会」を探求する新しい学域です。既存の学問領域の境界を乗り越える自在な学び方を深め、社会の諸問題に対処できる知力と行動力を鍛えます。 理工学域では、深化、学際化する理学、工学の分野を融合し再編一体化しました。幅広く基礎を学んだ後、適性に合った専門コースで知識・技術を磨き、地球と人類の将来に責任が持てる科学技術の専門家を育てます。 医薬保健学域では、これまで個別に行われてきた医学系教育を相互に連携して実施し、最先端の知識・技術と高い倫理観を備え、患者本位の全人的医療に貢献できる医・薬・保健の専門職業人を育てます。</p>	

3月	
日	曜
1	水 特別授業 卒業式準備・予行
2	木 卒業式
3	金 特別時間割(1~4限)
4	土
5	日
6	月 1, 2限授業 学検準備
7	火 入学学力検査
8	水 入学学力検査
9	木 1, 2限授業
10	金 1, 2限授業
11	土 スタサポ
12	日
13	月
14	火
15	水
16	木 1~4 限授業
17	金
18	土
19	日
20	月
21	火 教科書・副教材販売
22	水 1~4 限授業
23	木 球技大会
24	金 終業式
25	土
26	日
27	月
28	火
29	水
30	木
31	金

《2年0学期③》
◆休みが多く、学習スタイルの再確認が必要な時期である。再度、規則正しい生活習慣と自学学習の習慣化を確立する。
◆探究的思考について理解する。
◆新学年での再スタートをしっかりとされる準備を行う。